

2024年度関東支部方針と活動方策

考え方

支部方針は、従来方針を継承する。

2023年度までは新型コロナウイルス感染症への対応として、Web開催、ハイブリット開催により、行事継続に努めてきた。

実地の開催を中心に、会員交流の場を提供することを強化する。

各活動においては、会員だけでなく、参加者(将来を担う児童・生徒)の要望にも応え、満足度の向上を目指す。

会員数も減少から拡大に転調、認知度向上活動は引き続き実施してゆく。

主要施策検討のポイント

- ・ 人財育成の場の提供を充実させる
 - ・技術者交流会の拡大（見学会、講演講習会、支部報）
- ・ 会員サービスの向上
 - ・要望の反映：カーボンニュートラル、生成AI、機能安全等 [講演講習会]
参加枠増[見学会]、社会活動事業の紹介[支部報]
- ・ 会員獲得への取り組み
 - ・現会員企業への本部キャンペーンの活用の働きかけ、新規入会者向けの行事追加

目的：自動車技術と社会の発展に貢献する

支部方針

- I. 地域社会に貢献
- II. 会員相互の交流と研鑽機会の提供
- III. 学生・若手技術者の育成に貢献
- IV. 事業を支える運営体制の強化

活動方策

1. 地域状況にあった児童・生徒向け工学教育の提供
2. 人財育成の場としての技術者交流会の拡大
3. 満足度の高い魅力ある講演・講習会の実施
4. 新たな発見を提供できる見学会の企画
5. 学生フォーミュラの試走会実施
6. 学生活動、学術研究講演会、国際交流事業の実施
7. 支部報などによる支部活動の紹介
8. 会員数の増強



※他支部連携、アンケートに基づく改善、運営マニュアルの整備は、主要施策ではなく、日常管理項目として扱い、方針の系統図からは外した **4**